



## 常総市の大規模水害から学んだこと

9月10日 台風17・18号の影響による線状降水帯豪雨で鬼怒川の堤防が決壊し、広範囲の地域が甚大な被害を受けました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

つくば市ではエリアメールで避難勧告が出されましたが、常総市では混乱に紛れエリアメールが発信されなかったようです。一刻も早い避難勧告や情報伝達ができているならば、もっと多くの人が危険な状態を回避できたかもしれません。

国交省は、10年前に今回の決壊場所付近で堤防が決壊した場合の浸水想定図を作成していたようですが、その情報が市民に十分伝わっていなかったのではないかと思います。

自主防災組織では、鬼怒川氾濫の前日に大雨洪水情報が発令されたことを防災メールで発信し、住民の皆様にご注意を喚起いたしました。

このような情報を受けたとき、次にどのような行動を取るか、何を持ち出すのか、どこに避難するのか、を明らかにしておくことが我々に課せられた課題のように思われます。

また今回の河川氾濫当初15名と発表された行方不明者は、幸い数日後に全員の無事が確認されましたが、安否確認の迅速性、家族間の連絡の取り方、地域の絆が地域防災にいかに大切かを思い知らされました。

地震に限らずあらゆる災害に備える防災活動の重要性を再確認した自主防災組織は、今後も防災・減災に努力して参りますので、住民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

つきましては、災害に備えるための訓練・講習会（裏面参照）を開催いたしますので、皆様の積極的なご参加を希望いたします。

最後になりましたが、被災された地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

桜ニュータウン自主防災組織 防災長 並木宏之

## 防災訓練（2015）実施報告

6月20日（土）に開催された自主防災組織主催の防災訓練には、班長さんや防災員をはじめとする多くの住民の方々に参加ご協力をいただき、下記の訓練を実施しました。

### ① 防災メールと黄色いハチマキによる安否確認

メールとハチマキを合わせて全563世帯中325世帯（58%）の安否を確認することができました。メールによる安否確認数はわずか80世帯に留まりましたが、その半数以上は発災から10分以内に迅速な確認が取れました。一方、黄色いハチマキについては、ニュータウン全世帯の半数を上回る約300世帯で掲示があり、班長さんらにより、その結果が本部に通達されました。

### ② 災害対策本部の立ち上げに関する訓練

交流センターに集まった参加者が各班に分かれ、安否確認、消火訓練（水消火器を使った消火訓練、バケツリレー）、救出救護訓練、給水訓練、給食訓練（ふかし芋）などに取り組みました。

（裏面にもお知らせがあります）

(表面からのつづき)

## 今後の予定

①10月3日(土) 10:00~11:30 防災用機材取扱い説明会  
於：防災倉庫前(交流センター駐車場)

②11月1日(日) ー伝言ダイヤルを使ってみようー

災害用伝言ダイヤルは、大規模な災害が発生した場合に提供されます。災害時は全国から被災地への電話がつながりにくくなります。「災害用伝言ダイヤル171」(NTT)は被災住民の安否を伝える声の伝言板です。毎月1日と15日等に「災害用伝言ダイヤル171」を体験できます。 **ご家庭で各自行なって下さい。**

### 伝言の録音方法

「171」をダイヤルする。  
「1」を入力する。  
連絡を取りたい被災地の固定電話の  
電話番号を市外局番から入力する。  
0XX-XXX-XXXX  
「1#」を入力する。  
伝言を録音(30秒以内)  
「9#」で終了

### 伝言の再生方法

「171」をダイヤルする。  
「2」を入力する。  
連絡を取りたい被災地の固定電話の  
電話番号を市外局番から入力する。  
0XX-XXX-XXXX  
「1#」を入力する。  
伝言の再生開始

③11月7日(土) 9:00~12:00 救急救命講習会

於：交流センター1階ホール

講習内容：救急救命講習Ⅰ(AEDを用いた心肺蘇生法、止血法など)

※受講希望の方は、別に回覧される申込書にて班長さん宛にお申し込みください。

特にこれまで講習を受けていない方は、是非、受講されることをお勧めいたします!

④1月30日(土) 10:30~12:00 防災講演会

『地域のコミュニケーション力が自主防災を成功させる』

於：交流センター1階ホール 講師：常磐大学 砂金裕年准教授

## 桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています!

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス(あれば)をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。

(連絡先) 並木防災長(南8班 自宅 857-5923)

または 自主防災組織本部宛メール [snt\\_bosaihq@smacon.info](mailto:snt_bosaihq@smacon.info)